



「生き生きと活動」学習参観日

12月2日(金)の学習参観、多くの保護者の皆様にご来校いただきありがとうございました。どのクラスの子供達も頑張っている姿・活躍している姿をご家族の方々に見てもらおうとはりきって授業に臨んでいました。総合的な学習での学びを発表したクラス、算数の授業でたくさん手を挙げて発表した学級、体育館で跳び箱運動を見ていただいた学級など、様々な授業の様子をご覧頂きました。子供達の2学期の成長を感じることができたのではないのでしょうか。

子供達は、楽しい冬休みを迎えるために2学期のまとめと締めくくりを頑張っています。残り10日となった2学期、ご家庭での見守りとお声がけをよろしくお願いします。



一流選手から学ぶ

11月30日(水)のお話朝会は、校長先生から『一流選手から学ぶ』という話をして頂きました。「たくさん練習すれば一流選手になる」のではなく、一流選手になるためには条件がある。その条件とは、

- ① 規則正しくよく食べる。
- ② よく寝る。
- ③ よく勉強する。
- ④ 礼儀正しい。
- ⑤ 素直である。
- ⑥ 人の話をよく聞いて、よく話ができる。
- ⑦ 自分に自信をもつ。
- ⑧ あきらめない心をもつ。

である。その中でも、特に規則正しくよく食べるが大事で、朝ご飯を食べる・好き嫌いをしない・基本的な食事の形をそろえる、ことはとても大事であるという話をされました。



平成28年度 宮城県学力・学習状況調査について

4月に、5年生を対象として、「宮城県学力・学習状況調査」が行われました。その結果をお知らせいたします。

1 学習について

(1) 国語

- 「話し合いの意図や工夫を考えながら内容を聞き取る」ことがおおむねできている。
- 「文の構成（修飾語）」についてできている。
- 「説明文の内容を読み取る」ことがおおむねできている。
- 「今までに学習した漢字を読んだり書いたりする」ことが定着していない。
- 「与えられた情報を読み取りポスターに補足する文章を書く」ことが苦手な傾向がある。
- 「与えられた条件をもとにして文章を書く」ことが苦手な傾向がある。
 - ・指定された長さで
 - ・2段落構成で
 - ・自分の意見とその理由を区別して

(2) 算数

- 「正方形の面積を求める」ことができている。
- 「立方体の展開図からの平行な面」についてできている。
- 「方眼を使っての垂直な線」についておおむねできている。
- 「わり算」が定着していない。
- 「上から2けたの概数の表し方」が定着していない。
- 「伴って変わる二つの数量の関係を式に表す」ことが定着していない。
- 「たてとよこを組み合わせた表の読み方」が定着していない。
- 「折れ線グラフと表」が定着していない。

2 生活について

(1) 基本的な生活習慣

- 朝ご飯の摂取率、決まった就寝時間についてはよくできている。
- テレビやゲームの時間が長い。
- 携帯電話やスマートフォンの使用時間が長い。

(2) 学校生活

- 友達の前で自分の考えや意見を発表することが得意とする子の割合が低い。
- 友達の話や意見を最後まで聞くことができるとする割合が低い。

(3) 家庭学習の時間

- 家庭学習の習慣が身につけている子とそうでない子の2極化の傾向がある。

(4) 自己肯定感、自己有用感

- ものごとを最後までやりとげて、うれしかったと思う割合が高い。
- 難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦しようとしている。
- 自分には、よいところがあると思う割合が低い。

3 今後の学習指導について

(1) 国語の指導

- ・今後もパワーアップタイムを活用し、学習した漢字の読み書きの定着を図っていきます。
- ・条件をつけながら文章を書く活動を学習の中に取り入れていきます。

(2) 算数の指導

- ・今後もパワーアップタイムを活用し、基本的な計算を繰り返し練習し、定着を図っていきます。
- ・学習時間の初めに既習事項を確認する時間を設け、新たな学習だけでなく既習事項の定着も図っていきます。
- ・図や表、グラフの読み方や見方を大切にされた指導を心がけていきます。

4 今後の生活指導について

- ・家庭との連携を図り、今後も「めざせ家庭学習」や「家庭学習の手引き」などを活用していきます。
- ・各学級や学校全体で、よいところを認め合う機会を大切にしていきます。
- ・「失敗してもまたやり直す子どもの育成」と失敗をフォローしあえる学級作りを心がけていきます。
- ・児童一人一人の頑張りやよさを認めたり賞賛したりする声かけを大切にしていきます。